

【 無料ダウンロード資料 】

社労士試験過去問アプリを使った 勉強時間の作り方

※3～4分ほどで読めます

会社員の方必見！「1日1時間」確実に勉強する方法は『過去問アプリ』を活用する！

私は、時間を有効活用できる「**資格の大原社労士トレ問**」をおすすめします。

仕事と勉強を両立させる3つのポイント

社労士試験を目指す会社員の方にとって、勉強時間の確保は大きな課題だと思います。この点は、効率的に勉強時間を作れる「過去問アプリ」を活用することで解決できます！

過去問アプリ活用のメリット

- 1 スキマ時間を有効活用 ➡ 通勤中や昼休みなど、短い時間でも勉強ができる。
- 2 スマホ一つでどこでも勉強 ➡ 場所を選ばず、常に手軽に学べる。
- 3 ムリなく1日1時間の勉強時間を確保 ➡ 1日の生活に組み込み、毎日の継続が可能になる。

これだけなら、すぐ実践できそうですね。過去問アプリを活用するだけで、1時間の勉強時間は作れるんです。

では、次はこのことを実現するため、具体的な時間の使い方をお伝えします。

1日1時間の勉強時間を確保する過去問アプリの具体的な活用法

では、「資格の大原 社労士トレ間」を活用した、勉強時間を1日1時間確保する事例を紹介します。

ポイントは、コマ切れ時間です！

- ・朝（10分）：起床後、簡単な過去問を2～3問解く。朝のフル回転を活かす。
- ・昼（10分）：お昼休みを活用して、アプリで2～3問解く。短い時間でも集中して学習。
- ・夕方（10分）：帰宅までの時間を活用して数問解く。仕事終わりの気分転換に最適。
- ・夜（30分）：帰宅後、食事・入浴等の合間で学習。自分のペースで問題を解く。

・寝る前（5分）：寝る準備をしながら過去問を1問解く。リラックスした状態で記憶に定着。

このように、過去問アプリなら「1日1時間」は勉強できます。

まずは継続、さらに継続、そして継続

1日1時間、勉強することは社労士試験に合格するための絶対条件です。まずは、継続、さらに続ける努力と気持ち、そして継続です。

[「資格の大原 社労士トレ問」](#)なら、忙しい会社員の方でも、ムリなく合格へ向けて着実にステップできます。

下記、私が実際に資格の大原 社労士トレ問を使った勉強法（レビュー記事）です。具体的な活用方法がわかる、役立つ内容になっているので、レビュー記事も読んでもらえるとうれしさ倍増です。

○社労士トレ問 レビュー記事はこちら

[【社労士 資格の大原！】過去問アプリはお手頃価格でおすすめ](#)

[【社労士 過去問 アプリ！】こんな便利な勉強ツールは絶対に使おう](#)

[【社労士 大原 アプリ！】スマホを使った効果抜群の勉強方法を紹介](#)

しゃろうむ